

平成24年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 オーデリック株式会社

コード番号 6889 URL <http://www.odelic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 河井 隆

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日

TEL 03-3332-1111

平成23年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,224	3.2	241	323.7	269	348.7	220	—
23年3月期第2四半期	10,877	5.7	57	—	60	—	71	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 210百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 113百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	36.59	—
23年3月期第2四半期	11.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	23,167	15,612	67.4
23年3月期	22,799	15,462	67.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 15,609百万円 23年3月期 15,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,300	4.6	780	35.2	810	34.5	480	24.7	79.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
以外の会計方針の変更： 無
会計上の見積りの変更： 無
修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	7,611,000 株	23年3月期	7,611,000 株
期末自己株式数	24年3月期2Q	1,586,785 株	23年3月期	1,586,736 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	6,024,247 株	23年3月期2Q	6,024,310 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興に向けた動きが進み、回復基調にありました。当企業グループの業績に大きな影響を与える住宅投資においても、震災による住宅投資の停滞が懸念されたものの、新設住宅着工戸数減も一時的なものにとどまり、その後は回復に向かっております。

しかしながら、欧州の金融不安や米国の景気後退懸念を背景に円高・株安が長引く等、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当企業グループにおいては、震災後の緊急需要に対応する住宅用照明器具の増産に取り組むとともに、省エネ・節電に貢献する各種LED照明器具の新製品を多数発売し、住宅・店舗・施設向けに増販を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,224百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益241百万円(前年同期比323.7%増)、経常利益269百万円(前年同期比348.7%増)、四半期純利益は220百万円(前年同期は四半期純損失71百万円)となりました。

当企業グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、機種別の業績につきましては次のとおりであります。

(LED照明器具)

LED照明器具につきましては、省エネ・節電機器として注目を集める中、本年5月に発刊いたしました新カタログにおいて約450点の新製品を掲載するとともに、6月以降もベースライト、ダウンライト、シーリングライト等の新製品を順次市場投入し、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ116.9%増の2,132百万円となりました。

(蛍光灯照明器具)

蛍光灯照明器具につきましては、白熱灯照明器具からのシフトが進んだ一方、品揃えを拡充したLED照明器具に徐々に需要が移ってまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ1.8%減の6,178百万円となりました。

(白熱灯照明器具)

白熱灯照明器具につきましては、エネルギー消費効率の良いLED照明器具や高効率蛍光灯照明器具に需要が移り、販売が減少した結果、売上高は前年同期に比べ17.9%減の1,774百万円となりました。

(高圧放電灯照明器具・その他)

高圧放電灯照明器具・その他につきましては、施設物件の受注が減少し、売上高は前年同期に比べ20.7%減の1,139百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて367百万円増加し23,167百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少1,102百万円に対して商品及び製品の増加1,216百万円や原材料及び貯蔵品が263百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて217百万円増加し7,555百万円となりました。これは主に生産増強による仕入高増加で支払手形及び買掛金が84百万円増加したことや賞与引当金が21百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて150百万円増加し15,612百万円となりました。これは主に売上高の増加等により利益剰余金が160百万円増加したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、4,036百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,102百万円減少しました。

各キャッシュフローの状況及び要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は984百万円(前年同期は650百万円の増加)となりました。この主な要因は、減価償却費の計上296百万円及び売上債権の減少322百万円による資金の増加に対し、たな卸資産の増加1,534百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は39百万円(前年同期は372百万円の減少)となりました。この主な要因は、投資有価証券の売却による収入94百万円に対し、有形固定資産の取得126百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は78百万円(前年同期は77百万円の減少)となりました。この主な要因は、配当金の支払60百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月1日に第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。通期につきましては、平成23年5月11日に公表した連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,139,565	4,037,277
受取手形及び売掛金	4,560,113	4,237,968
商品及び製品	2,727,727	3,944,636
仕掛品	193,471	247,828
原材料及び貯蔵品	708,402	971,412
その他	296,832	678,156
貸倒引当金	△5,492	△5,069
流動資産合計	13,620,621	14,112,211
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,130,884	4,037,313
機械装置及び運搬具（純額）	108,872	94,179
土地	2,097,911	2,097,911
その他（純額）	322,339	433,241
有形固定資産合計	6,660,008	6,662,645
無形固定資産	1,123,950	1,119,552
投資その他の資産		
投資有価証券	832,918	709,945
その他	574,798	575,910
貸倒引当金	△12,357	△12,443
投資その他の資産合計	1,395,359	1,273,412
固定資産合計	9,179,318	9,055,610
資産合計	22,799,939	23,167,821
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,269,218	4,353,415
短期借入金	4,296	4,296
未払法人税等	60,238	64,937
賞与引当金	256,409	278,259
その他	930,168	1,054,832
流動負債合計	5,520,330	5,755,741
固定負債		
長期借入金	28,322	26,174
退職給付引当金	517,807	541,873
役員退職慰労引当金	139,140	117,324
その他	1,132,160	1,114,420
固定負債合計	1,817,430	1,799,791
負債合計	7,337,760	7,555,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,890,655	2,890,655
利益剰余金	10,778,282	10,938,436
自己株式	△1,393,349	△1,393,403
株主資本合計	15,381,088	15,541,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,434	68,353
その他の包括利益累計額合計	79,434	68,353
少数株主持分	1,655	2,746
純資産合計	15,462,178	15,612,288
負債純資産合計	22,799,939	23,167,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	10,877,061	11,224,576
売上原価	6,824,969	6,961,155
売上総利益	4,052,092	4,263,421
販売費及び一般管理費	3,995,086	4,021,873
営業利益	57,005	241,547
営業外収益		
受取利息	131	1,473
受取配当金	13,543	15,082
デリバティブ評価益	775	—
その他	23,571	16,712
営業外収益合計	38,021	33,267
営業外費用		
支払利息	3,182	3,190
借地権償却	23,809	—
その他	7,889	1,761
営業外費用合計	34,881	4,951
経常利益	60,145	269,863
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,192
特別利益合計	—	1,192
特別損失		
固定資産除却損	93	13,475
投資有価証券評価損	—	18,433
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76,804	—
資産除去債務履行時差額	40,991	—
特別損失合計	117,890	31,908
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,744	239,147
法人税、住民税及び事業税	19,397	52,065
法人税等調整額	△6,450	△34,407
法人税等合計	12,947	17,658
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△70,692	221,488
少数株主利益	763	1,091
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△71,456	220,397

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△70,692	221,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,794	△11,081
その他の包括利益合計	△42,794	△11,081
四半期包括利益	△113,486	210,406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△114,250	209,315
少数株主に係る四半期包括利益	763	1,091

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,744	239,147
減価償却費	304,572	296,951
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,988	△337
受取利息及び受取配当金	△13,675	△16,555
支払利息	3,182	3,190
デリバティブ評価損益(△は益)	△775	—
固定資産除却損	93	13,475
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76,804	—
資産除去債務履行時差額	40,991	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,192
投資有価証券評価損益(△は益)	—	18,433
売上債権の増減額(△は増加)	262,923	322,145
たな卸資産の増減額(△は増加)	△514,039	△1,534,275
仕入債務の増減額(△は減少)	773,565	61,880
退職給付引当金の増減額(△は減少)	77,060	24,065
その他	△244,254	△384,056
小計	705,717	△957,129
利息及び配当金の受取額	13,638	16,534
利息の支払額	△502	△398
法人税等の支払額	△68,682	△43,590
営業活動によるキャッシュ・フロー	650,171	△984,583
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△57,188	△126,249
無形固定資産の取得による支出	△15,056	△7,225
投資有価証券の売却による収入	—	94,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△372,244	△39,475
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,148	△2,148
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△14,164	△15,888
自己株式の取得による支出	△49	△54
配当金の支払額	△61,092	△60,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△77,454	△78,229
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	200,472	△1,102,288
現金及び現金同等物の期首残高	4,623,970	5,138,562
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,824,443	4,036,273

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当企業グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。